

日語學

(12—15輯及特刊合訂本)

4

商務印書館

日 语 学 习

(12—15 辑及特刊合订本)

主 编 李思敬

顾 问 尚永清

编务助理 冯建新



商 务 印 书 馆

1988 年 · 北京

编辑委员

卞立强 王宏 王郁良 冯建新
刘振瀛 刘德有 孙平化 李思敬
尚永清 顾明耀
(以姓氏笔划为序)

RÌYŪ XUÉXÍ

日语学习

(12—15 辑及特刊合订本)

主编 李思敬 顾问 尚永清
编务助理 冯建新

商务印书馆出版

(北京王府井大街 36 号)

新华书店北京发行所发行

三河县二百户印刷厂印刷

ISBN 7-100-00546-9/H·201

1988 年 9 月第 1 版

开本 787 × 1092 1/32

1988 年 9 月北京第 1 次印刷

字数 5 16 千

印数 2,000 册

印张 18 1/4

定价: 5.30 元

日语学习

一九八四年第一期

总第十二辑

-
- 现代日语表解语法选载(三)…………… 尙永清 (1)
浅谈形容词的用法…………… 刘卫民 (11)
语言理论对学习日语的作用…………… 刘耀武 (16)
日本社会风俗流行语中的“族”类词汇…………… 继 华 (20)
从词的语音结构特点探讨日语声调的规律…………… 古宦臣 (26)
日语三拍语形容词的声调变化…………… 应 骥 (35)
-

漫 谈

- 遇到长句如何下手…………… 王长安 (37)
-
- 谈日语中倍数的译法…………… 蒋永顺 (42)
日语被动形式的汉译处理…………… 陆松龄 (47)
日语电报…………… 夏竹 望月藤子 张本华 (55)
-

语 词 辨 析

- ひかる、かがやく、てる…………… 阎小妹 (59)
ます、ふえる、ふやす…………… 陈力卫 (61)
あふれる与こぼれる…………… 卜信文 (64)
おりる和さがる…………… 高国华 (66)
- 日语中有关“费用”的讲法
——“代、賃、費、料”的使用分别…………… 郭理行 (68)

日语杂谈

- さようなら、こんにちわ 宫田一郎 著文
..... 钟辛译 (72)
“御馳走様でした”的原意是什么? 邵 忠 (73)
日语中含歧视意味的词和忌讳词 钟 鸣 (74)
《年龄的表示法》的补解 蒋永顺 (76)

日本之窗

- 日本的“七五三” 杜正汉 (78)
寺子屋 杜钰瑛 (78)
天满祭——日本三大祭之三 何培忠 (79)

文学常识

- 谣曲 文洁若 (80)

译注读物

- うもれ木 咏 青译注 (82)

作者·读者·编者

- 复读者问 陈敏 黄国雄 (96)
区别“寒い”与“冷たい”的根据是什么?
——与杨维乔先生商榷 裘四宜 (115)
“今一つの目的”是“当前的
目的之一”吗? 崔虎雄 (117)
关于“脚气”译名的意见 欧阳忠 (118)

- 你知道他是谁吗? 周 祺 (120)

现代日语表解语法选载

(三)

I.3 に

	用法	接在体言、相当于体言的词或词组,活用词连体形,の的下面	附注
1	表示地点	<p>▽北京郊外にたくさんの工場がある / 北京郊区有很多工厂。</p> <p>▽公社の牧場に牛がいる / 公社的牧场上有牛。</p> <p>▽町に緑を見ない / 街上看不见绿色的东西(植物)。</p> <p>▽不毛の土地に工業都市が建つ / 在荒无人烟的地方建起工业城市。</p> <p>▽代表たちが首都に集まる / 代表们集中到首都。</p> <p>▽中立の立場に立つ / 站在中立的立场上。</p> <p>▽心にわだかまりが残る / 心里留下一个疙瘩。</p>	<p>存在的地点</p> <p>同上</p> <p>同上</p> <p>发生的地点</p> <p>到达的地点</p> <p>抽象的地点</p> <p>同上</p>
2	表示时间	<p>▽列車は八時三十五分に発車する / 列车在八点三十五分开车。</p> <p>▽一か月に三万台のトラクターを造る / 一个月制造三万辆拖拉机。</p> <p>▽申し込みは四月十五日に締切る / 报名于四月十五日截止。</p>	<p>时间的一点</p> <p>时间的一段</p> <p>期限</p>

续表

3	表示变化的状态、结果	<p>▽大風が電柱を横に倒した/大风把电杆刮倒。</p> <p>▽椅子を一行に並べる/把椅子摆成一行。</p> <p>▽敵の陰謀が失敗に終る/敌人的阴谋归于失败。</p> <p>▽師範学校を卒業して小学校の先生になる/师范学校毕业后当小学教师。</p> <p>▽中国語を日本語に翻訳する/把汉语译成日语。</p>	<p>状态</p> <p>同上</p> <p>结果</p> <p>同上</p> <p>同上</p>
4	表示动作的目的	<p>▽病氣見舞に行く/瞧病人去。</p> <p>▽本を買いに出かける/去买书。</p> <p>▽文法を習うのにどうすればよいか/要学语法怎么办才好?</p> <p>▽終バスに遅れて帰るに帰られない/误了末班公共汽车回也回不去。</p> <p>▽金がなくて返そうにも返せない/没有钱想还也还不起。</p>	<p>接名词</p> <p>接动词连用形</p> <p>接形式体言</p> <p>接动词(两个动词重复)</p> <p>接助动词(两个动词重复)</p>
5	表示动作的对象	<p>▽先生が学生に日本語を教える/老师教学生日语。</p> <p>▽学生が先生に日本語を教わる/学生跟老师学日语。</p>	<p>他动的对象</p> <p>接受的对象</p>

续表

5	表示动作的对象	<p>▽先生が学生に日本語を習^なわ^せる / 老师让学生学习日语。</p> <p>▽先生が学生に日本語を教^おて^やる / 老师教给学生日语。</p> <p>▽学生が先生に日本語を教^おて^もら^う / 学生让老师教给日语。</p> <p>▽話が重要な問題にふれる / 谈话涉及重要问题。</p> <p>▽どんな障^し碍^{ょうがい}にぶつ^かつても(これを)克^こ服^{ふく}して^いく / 遇到任何障碍都(把它)克服过去。</p>	<p>使役的对象</p> <p>授与的对象</p> <p>接受的对象</p> <p>遭际的对象</p> <p>同上</p>
6	表示动作的主动者使役者,来源	<p>▽学生が先生に日本語を教^おえ^られ^る / 学生跟老师学日语。</p> <p>▽学生は先生に日本語を習^なわ^せら^れる / 老师让学生学习日语。</p> <p>▽開会が議長によって宣^{せん}された / 议长宣布开会</p> <p>▽その家は板塀^{かべ}に囲^{かこ}ま^れて^いる / 那个房子周围是木板墙。</p> <p>▽野原^{のほら}が雪^{ゆき}におお^われ^てい^る / 原野覆盖着白雪。</p>	<p>被动句的主动者</p> <p>被使役句的使役者</p> <p>被动句的主动者(によって)</p> <p>无生名词十表示状态的来源(に=で)</p> <p>同上(见注)</p>
<p>注: 无生名词即非生物名词, 它本身不能动作, 所以不宜解释为动作的主动者或使役者, 只能解释为造成某种状态的原因、来源。上列最后两例的に均可用で代替。用で也表示状态的来源, 但构成状语, 不是补语。</p>			

续表

7	表示依据, 根据	<p>▽老人が杖にすがって歩く/老人拄着拐杖走。</p> <p>▽何事も人にたよってはいけない/什么事也不要依赖别人。</p> <p>▽大成功に気をよくする/因为取得很大成功而得意。</p>	<p>依 靠</p> <p>依 赖</p> <p>根 据</p>
8	表示内容	<p>▽この小説は変化に富んでいる/这部小说(的情节)变化多端。</p> <p>▽年が若く,まだ経験に乏しい/年纪轻,还没什么经验。</p> <p>▽大事業を完遂する実力に欠けている/缺乏完成大事业的实力。</p> <p>▽あの人は法律に精しい/他精通法律。</p> <p>▽必勝の信念にあふれている/充满了必胜的信心。</p>	<p>这类句子的谓语多为形容词或形容词性质的动词,に大体相当于汉语介词“于”</p>
9	表示基准	<p>▽北京に近い農村に住んでいる/住在靠近北京的乡村。</p> <p>▽この子は母親にそっくりだ/这孩子跟他妈妈一模一样。</p> <p>▽战士たちの苦勞に比べて問題にならない/跟战士们的艰苦比起来不算个问题。</p> <p>▽あの人は生産隊長に申し分のない人だ/他当生产队长没得说(最称职了)。</p>	<p>修饰形容词</p> <p>修饰形容动词</p> <p>修饰动词</p> <p>修饰定语词组</p>

续表

9	表示基准	▽帯に短く、たすきに長い/(比喻)高不成,低不就。	成语,修饰 形容词
10	表示原因、 理由	▽どんな困難にもめげない/不因任何困难而气馁。 ▽風に倒れた麦をたすけ起こす/把风刮倒了的麦子扶起来。 ▽帝国主義者の侵略に人民の憤激が高まる/由于帝国主义的侵略,人民的愤怒加剧。 ▽喜びに我を忘れる/喜不自胜。 ▽国慶節のお祝いに街が活気づく/为了庆祝国庆节,街上热闹起来。	表示原因、 理由
11	表示并列, 添加,陪衬	▽筆に紙に墨を買ってきた/买来笔、纸和墨。 ▽朝食はパンにミルクに卵だ/早饭是面包、牛奶加鸡蛋。 ▽半ズボンに白シャツの男が立っている/站着一个人。 ▽月にむらくも、花に風/月怕云遮花怕风。	并 列 添 加 陪 衬 (成语)同上
12	表示代替	▽うどんを昼食に食べる/吃面条当午饭。 ▽百円を二百円に使う/一百圆顶二百圆花。	表示有效地 使用

续表

13	表示强调	<p>▽雨が降り<small>ふ</small>に降り<small>ふ</small>/雨下个不停(下了又下)。</p> <p>▽待ち<small>まち</small>に待<small>まち</small>ったこの日<small>ひ</small>がついにやっ<small>や</small>てきた/盼<small>のぞ</small>了又盼<small>のぞ</small>的这一<small>この</small>天终于到来了。</p> <p>▽選<small>え</small>りに選<small>え</small>ってこんな人<small>ひと</small>をよこしてきた/(派谁不行?)偏偏派来这样的人!</p>	<p>に用于重复的两个动词之间</p>
14	表示尊敬	<p>▽皆々様<small>みなみなさま</small>にはご健勝<small>けんしょう</small>の由<small>よし</small>お喜び申し上げます/欣悉<small>きんしつ</small>阁府均吉,谨致敬意。(旧时书信用语)</p> <p>▽閣下<small>かっか</small>におかれましてはご多忙中<small>たぼうちゆう</small>にも拘<small>か</small>らず……/阁下在百忙之中……</p> <p>▽字<small>じ</small>をお書きになる/写字。</p> <p>▽懇切<small>こんせつ</small>にお教え<small>おし</small>になる/恳切教导。</p> <p>▽畏<small>かしこ</small>きあたりにおかせられましては……/天皇陛下……</p>	<p>尊敬对方には=が</p> <p>尊敬对方におかれましては=が</p> <p>尊敬对方的动作、行为</p> <p>同上</p> <p>尊敬天皇的说法, おかせられましては比おかれましては更恭敬, 等于“天皇が”</p>

续表

15	表示动作的状态、情况	<p>▽時計の振子が左右に揺れる/时钟的钟摆左右摆动。</p> <p>▽船は海岸沿いに航行する/船沿着海岸航行。</p> <p>▽暗いうちに起きる/没亮天就起床。</p> <p>▽会わずに帰る/不见面就回去。</p>	
16	表示比率	<p>▽一週間に二回顔を合わせる/一周见两次面。</p> <p>▽一人に五箇の割合で分ける/按每人五个的比率分给。</p> <p>▽水一リットルに薬品五グラムを溶かす/一公升水溶化五克药。</p>	
17	表示可能的主体(对象用が或を)	<p>▽王君にラテン語が読めるかしら/不知小王能不能读拉丁语。</p> <p>▽七つくらいの子供にこの問題が解かれるとは思わなかった/想不到一个七岁的孩子能解答这个问题。</p> <p>▽ぼくはどんなに努力したって詩を書けることはない/我怎么努力也写不出诗来。</p> <p>▽文章は広範な大衆に分るように書かなければならない/写文章要写得使广大群众看得懂。</p>	<p>可能动词的主体</p> <p>可能助动词</p> <p>分る、できる这类词属于可能动词</p>

【译注】

1) 表示时间的用法(时间词作补语加に,作状语不加に)

▽中華人民共和国は一九四九年十月一日に成立した(时间的一点,

补语)

▽一九四九年十月一日, 中華人民共和国が成立した(時間的一点, 状語)

▽三月八日, この日は国際婦人デーである(作孤立語, 是主語的同位語, 不加に)

▽一年に穀物が百万トン増えた(時間的一段, 補語)

▽一週間に二枚の絵を書きあげた(時間的一段, 補語)

} 表示一段时间内发生了什么, 作了什
么只能作补语, 必須加に

▽この小説を書くのに二年かかった(由于謂語的要求, 只能作状語, 不加に)

▽あれから五年経ちました(同上)

2) には的用法(是两个助詞的重叠):

a. 接在动词连体形下面, 表示目的, 等于ためには, 可以用のには代替。

▽温度を測る(の)には温度計が必要だ/要量温度得有温度表。

▽北京から東京へ行く(の)には中国民航機で行くのが一番速い/由北京去东京, 搭中国民航机去最快。

b. 接在汉语动名词(サ変)下面, 也表示目的, 等于のために, 不能用のには代替。

▽日本語文法の習得には, 助詞と助動詞を把握することが大切だ/要学会日语语法, 重要的是掌握助词和助动词。

▽穀物の増産には品種の改良をしなければならない/为了增产粮食, 必須改良品种。

c. 夹在重复的两个用言中间, 前一个用连体形(形容动词用词干), 表示让步的肯定。

▽読むには読んだが, よく分らなかった/读是读了, 但没怎么读懂。

▽寒いには寒いが, 耐えられないほどの寒さではない/冷是冷, 但不是受不了的那么冷。

▽その生地, 丈夫には丈夫そうだが, 値段も相当なものですな/那个衣料结实到也像结实, 可价钱也够贵的。

3) の的用法(是两个助詞的重叠):

a. 接在动词连体形下面, 表示目的, 等于ために, 可以加は, 和には一样。

▽駅へ行くのには(は)どう行ったらいいでしょうか/到火车站去, 怎么走好啊?

▽穀物を増産するのに(は), 品種の改良をしなければならない/为了

增产粮食, 必须改良品种。

b. 接在体言下面, 表示所属, 等于のものに。

▽名義は君のにしましょう/名义用你的名义吧。

▽余った金は王君のに入れる/剩下的钱加在老王的钱内。

这个のには两个助词的叠用, 与接续助词のに不同, 参看该表。

4) なしに和ず(都构成状语)

a. 体言+なしに

▽どうぞご遠慮なしに意見を聞かして下さい/请不要客气地提出意见。

▽終バスにおくれて仕方なしに歩いて帰った/誤了最后一班车, 只好走了回来。

▽人類にとって, 互いに助け合うことなしには生存ができない/对人类来说, 要是没有互相帮助就无法生存。

b. 动词未然形+ず(=ないで)

▽途中一度も休まずに走り通した/中途一次也不休息一直跑到头。

▽よく調べもせずに結論をくだすな/不很好地调查, 不要下结论。

▽一日もテレビを見ずにはいられない/一天也不能不看电视。

5) にある(接终止形、体言)

▽われわれの任務は四つの現代化を達成するにある/我们的任务在于完成四个现代化。

▽調査の目的は真相の究明にある/调查的目的在于究明真相。

▽問題はいかに調査するかにある/问题在于如何调查。

6) ことにする(接终止形、表示决定、约定)

▽五時まで彼を待つことにした/决定等他到五点。

▽行かない場合は電話で知らせることにしよう/不去的时候就用电话通知吧。

(接过去时, 表示看做、算是)

▽異議を申し出なければ同意したことにする/如不提出异议, 就算是同意了。

7) ことになる(等于…)

▽今この仕事をやめたら失敗したことになる/现在放弃这个工作就等于失败了。

▽あんなことをしては, 相手の計略にかかることになる/那样作就等于落入对方的圈套。

8) …ないことには…ない(如不…就不…)

▽ここで何か手を打っておかないことには後で始末がつかなくなる

/这时如不采取什么措施,以后就无法收拾了。

9) …を…に(して)(以…为…)

▽二七三五の番号を手がかりに(して)捜査を始める/以二七三五这个号码为线索开始搜捕。

▽病気を口実(こうじつ)に仕事を休む/以病为借口而歇工。

10) …にしては(作为…来说)

▽事実にしてはあまりにも突飛(とつひ)すぎる/要说是事实,又未免太奇特。

▽小学生にしては成績のいいほうだ/作为小学生来说,成绩算是好的。

11) …にしても(即使…)^{让步的转折}

▽全部返せないにしても一部は返せるはずだ/即使不能全部归还,一部分应该是可以归还的。

▽たとえ彼がその場に居合せ(いあわせ)たにしてもおそらく賛成しなかったでしょう/即使他当时在场,恐怕也不会赞成的。

12) …に(も)せよ(即使是…)^{让步的假定}

▽芸術にせよ,宗教にせよ,政治と無関係なものではあり得ない/(即使是)艺术也好,宗教也好,都不可能是同政治无关的东西。

▽年齢の行かぬ少年にもせよ,犯罪行為は許すわけにいかぬ/即使是年龄还小的少年,犯罪行为也是不能宽恕的。

13) 目的助词用法 常用…うに, …ように的形式,表示惋惜、遗憾。

▽少し気をつけていたら,こんなことにはならなかっただろうに!/要是多少注意,就不会造成这样结果了啊。

▽李君のいるうちに,この仕合いをしたのなら,さぞ快勝をしたでしょうなあ/要是小李在的时候进行这场比赛,一定会轻而易举地获胜啊(可惜他未在)。

14) 构成的惯用词组

a. に+动词连用形+て 构成状语,可以看作一个助词。

において について にとつて によつて に当つて に向かつて
にしたがつて にともなつて に比べて に照して に供えて
にもとづいて に合わせて に応じて に関して に反して
に對して に比して に際して に向して

b. に+动词连体形 构成定语,可以看做一个连体词(和a类的^おおい
て等加の,即^おおいての之类一样)

における についての にとつての による にもとづく
にともなう に関する に反する に対する に比しての
に際しての……

浅谈形容词的用法

刘卫民

若将形容词分类,主要可分为两种:

(1) 表示客观性质、状态,称为属性形容词。例如:

大きい 高い 長い 早い 遠い あぶない 重い
かたい 厚い 太い 若い 白い

(2) 表示主观的感情、感觉,称为感情形容词。例如:

うれしい 悲しい さびしい 楽しい 恐ろしい
こわい 苦しい おいしい 恋しい いとしい
なつかしい 痛い かゆい だるい ほしい

通常用“……は形容词”、“……は……が形容词”、“……は……に(対して)形容词”等句型、表示二者间的关系和叙述句子主体的情况、状态。一般称作描写句。例如:

○あの先生は厳しい/那位老师很严格。

○あの先生は採点が厳しい/那位老师评分严。

○あの先生は学生に厳しい/那位老师对学生严格。

属性形容词中有不少词可用“……は……に形容词”的句型来表示二者间的关系、状态。例如:

○彼は歴史に詳しい/他通晓历史。

○この靴は弟には大きい/这双鞋给弟弟穿太大。

○あいつは酒に弱い/那家伙不会喝酒。

○私の意見はあなたのお考えに近い/我的意见近似于你的想法。

○彼は私に^{つめた}冷い/他对我冷淡。

○下宿は駅に近い/寓所靠近火车站。

上述的这类属性形容词一般均可用以上的六种句型。但是属性形

形容词中还有些词则不可表示二者间的关系，一般则使用“……は形容词”、和“……は……が形容词”这两个句型表示主体的状态、性质。例如：

○私は眠い/我困倦了。

○彼はすばらしい/他很了不起。

○あの人は勇しい/那人生气勃勃。

○うちの社長はとても忙しい/我家公司经理很忙。

○空は青い/天空蔚蓝。

○月は丸い/月亮很圆。

以上例句主体本身都具有其状态和性质。但是，在使用时必须注意以下两点：

(1) 月亮、天空等等虽然本身具有普遍的性质、但是，“今夜の月は丸い”、“今日の空は青いね”则是表示说话人当时的判断，即对事物作客观的叙述。

(2) 惯用句的用法不同于一般描写句。例如：

○彼は腰が低い/他为人谦逊和蔼。

○息子が大学に合格して、母親は鼻が高い/儿子考取了大学，为此母亲十分得意。

以上两个例句的“……が谓语”应作为一个整体使用，它类似一种用言的用法。因此，不能把句子改为“母親の鼻は高い”。

在我们学习日语形容词时，最容易弄错的要属感情形容词。下面简述其用法以及意义。

根据西尾寅弥的《形容词の意義・用法の記述的研究》一文中所述的论点，要判定一个感情形容词，可以使用是否能在形容词后连接接尾词“がる”的方法而定。例如：

うれしい→うれしがる　　悲しい→悲しがる

なつかしい→なつかしがる　　だるい→だるがる

句型“……は……が形容词”的谓语若是感情形容词，其主体一定是具有感情、感觉的高级动物，往往用人来作句子的主体。可是，日语中感情形容词作谓语的句子主体非要“わたし、ぼく”这类第一人称的